

1 花を愛する人の物語

～ My Secret Garden ～

令和4年4/9(土)～6/12(日) 場所:企画展示室

観覧料: 500円(常設展含)

世界中で愛される庭再生の物語、F・H・バーネットの『秘密の花園』。

庭を耕し、植物を育てることで笑顔を取り戻した子どもたちの姿と、色とりどりの花々が咲き誇る花園の描写は、鮮やかで感動的です。本展では『秘密の花園』の世界をご紹介しますとともに、そこに描かれた花々のふるさとの物語をご紹介します。

それぞれの心の「秘密の花園」に咲く花をみつけ、花にまつわる物語を楽しんでいただけたら幸いです。



6/20(月)～6/22(水) 臨時休館

2 おしりたんてい

令和4年7/2(土)～9/4(日) 場所:企画展示室

観覧料: 500円(常設展含)

見た目はおしりでも、推理はエクセレントな名探偵が数々の難事件をプッと解決していく大人気児童書「おしりたんてい」シリーズの魅力をご紹介します。

本作は随所に好奇心を刺激する仕掛けが盛り込まれています。

本展では、当館独自のアプローチを加えて作品世界を楽しく紹介し、「本と友だちになる楽しさ」をお届けします。



© Troil / POPLAR

企画展年間案内

3 寺田寅彦「茶わんの湯」100年ふしぎいろいろ展

令和4年9/17(土)～11/20(日) 場所:企画展示室

観覧料: 400円(常設展含)

「天災は忘れられたる頃来る」の言葉で知られる物理学者・寺田寅彦は、ちょうど100年前に書かれた「茶わんの湯」をはじめ、多くの科学随筆を書きました。それらは、ありふれた毎日にふしぎがいろいろひそんでいることを私たちに教えてくれます。

身近なふしぎから出発して、大いなる自然の秘密に触れようとする寅彦作品の楽しさ、奥深さを、未公開資料や実験映像などを通してご紹介します。



©イラスト・コマツシヤ

4 生誕120年記念 上林 暁展

令和4年12/1(木)～令和5年1/26(木)

(※12月27日～1月1日は年末年始のため休館)

場所:企画展示室

観覧料: 400円(常設展含)

上林暁生誕120年を記念しての展覧会。私小説作家として知られる高知出身の上林暁の人と文学をご紹介します。

また、作中「一人称」を用いながらも、私小説に対して上林とは異なる見解をもつ大江健三郎の文学にも目を向け、対比させながらその魅力を検証します。さらには、森鷗外、志賀直哉、川端康成、太宰治、安岡章太郎その他の著名な作家の作品を通して、私小説の変遷もご紹介します。



5 柴田ケイコ展

令和5年2/4(土)～3/26(日) 場所:企画展示室

観覧料: 500円(常設展含)

絵本『パンどろぼう』が第1回 TSUTAYA えほん大賞をはじめ第11回リプロ絵本大賞など多くの賞を受賞したイラストレーター・絵本作家の柴田ケイコさん。

柴田さんは、『めがねこ』で絵本作家としてデビューして以来、数々の絵本を刊行し、小さな子どもから大人まで多くの人を魅了し続けています。

本展では、絵本原画を中心に柴田さんの作品を展示、紹介します。柴田さんの世界観と絵本の魅力に親しんでいただけたらと思います。



© Keiko Shibata / KADOKAWA

展覧会やイベントに関する最新の情報は、当館のHPでご覧いただけます。



※新型コロナウイルス感染拡大防止やより参加しやすいイベントを目指し、企画展や【その他の催し物】の日程・回数が変更になる場合がございます。詳細はお気軽にお問い合わせください。(電話: 088-822-0231)

フェイスブック・ツイッターもやりゆうよ〜♪



その他の催し物

◆おはなしキャラバン

(毎月第1土曜日 午後2時～約30分) ※参加料:無料 直接会場(こどものぶんがく室)にお越しください。

当館カルチャーサポーターによる土佐民話紙芝居の実演や絵本の読み聞かせを中心に、企画展や季節の行事に関連した作品などを紹介します。

◆「出張おはなしキャラバン」も行いますのでご相談ください。◆



◆語りと紙芝居の会 定例会 (毎月第2土曜日 午後2時～開催)

※参加料:無料 直接会場(ホール)にお越しください。

語りと紙芝居の会のメンバーを中心に、参加者同士が語りや紙芝居の演じ方などを学んでいます。

◆朗読の会 (開催日: 5/21、8/20、10/15、11/19、12/17、3/18 の午後2時～)

※参加料:無料 直接会場(ホール)にお越しください。

顕彰作家や企画展関連の文学作品などを中心に、朗読カルチャーサポーターの朗読でお届けします。

◆「出張朗読」も承りますのでご相談ください。◆



◆文学マイスター講座 (第4土曜日 午後2時～)

※参加料:無料 事前に申し込みが必要です。

※休講の月がございます。詳細はお問い合わせください。

「教科書に掲載された作品」をテーマに古典作品から寺田寅彦、上林暁ら郷土の作家・ゆかりの文学作品について専門家の講義で深く掘り下げる連続講座です。



◆近世土佐文学研究会 (毎週火曜日 午後1時30分～開催)

※参加料:無料

近世土佐文学資料を中心に、原文で読み、解釈することで、古典に対する理解力や土佐の文学に対する関心を深める研究会です。(古文書解読レベルは上級。※初めての方は事前申し込みが必要です。)

◆朗読コンクール (地区審査(県内3会場)8月中旬～下旬/県審査11月予定)

今年で25回目を迎える、県内小中学生を対象にしたコンクールです。毎回、児童生徒の皆さんによる表現豊かな朗読が披露されます。

※コンクールへの参加申し込みは、学校ごととなります。ふるってご参加ください。※詳細はホームページ等でお知らせします。

